

日本計量新報

計測と科学

計測と科学社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

Yamato
業界初の振動除去機能を
搭載して作業効率アップ
デジタル式上皿自動はかり

"UDS-1V/1VD"



天和国術株式会社
電話 03(078)918-9577

計量記念日特集(1)
とつきよりの計量
④⑤⑥面

第2回計量制度検討小委開く 計量単位、情報提供について討議

委員全員出席、高い関心

今年度の第2回計量制度検討小委員会が10月24日午前、東京・霞ヶ関の経済産業省別館944号室で開かれた。当日は代理もなく、委員全員が出席した。朝早くから多数の関係者が傍聴に詰めかけ、制度検討の行方に対する関心の高さがうかがえた。議題は計量単位について、情報提供について、その他として同委員会ワーキンググループ(WG)の検討状況について、の3点。予定の2時間をオーバーする活発な意見が飛び交った。次回はWGの進展を踏まえ、年内に開催される予定。

計量単位について

国際的に定められる新しい計量単位への迅速な対応の必要性にふれた諮問に対し、7月26日開催の今年度第1回計量行政審議会では①国際機関の決定により認められた単位を国内に定着させてい

くここに支障を生じないような、新たな単位の定め方について、②非法定計量単位に対する規制のあり方を再検討する必要性の有無、という検討課題が打ち出されている。

現行計量法では法定計量単位として定めるには法改正が必要。制度を弾

力的に変更できるよう、法律でなく政令に委任する案が浮上している。また、国際的な新単位の導入にあたり、政令・省令運用実務についても判断基準や手順を整備する必要性がいわれている。

これに対し委員は、新単位への速やかな対応にはおおむね肯定的であったが、導入手順や判断基準は意見が分かれた。話題が非法定計量単位に移ると、委員からさまざまな意見が挙がった。そもそも単位は統一すべきものである。非法定計量単位を認めると、それまで頑にメートル法準拠を徹底してきた国の方針を転換することになり、国民からの信頼を失う可能性もある。その一方、

情報提供について

「事業者の適正計量を促すのは厳しい消費者の目であるという視点(諮問文より)に立った商品の適正計量を考えるにあり、消費者への情報提供について検討した。情報提供の基本的な考

え方は、適正計量の場合に消費者の目を向かせること。具体案としては、不正事業者名の公表といった手続きを整備するなど、適正な計量に関する関心と知識を持たせる、消費者の計量行政への主体的、積極的な参画を促す、の2点。

経産省が発する計量行政に関する情報は、制度の概要が主であり、違反取締状況、相談事例など、消費者の関心を集めるような内容はほとんどない。地方自治機関も、情報提供の積極性は、地域によって大きく異なる。また、一般消費者が計量行政に対する意見を訴える場や手段も不足している。経産省のPRが弱いとする指摘も出た。

計測展2005TOKYO

11月9日～11日、東京ビッグサイト

(社)日本電気計測器工業会(JEIMIA)、竹下晋平会長)は11月9日から、計測展2005TOKYO「計測展2005TOKYO」を開催する。

同展は隔年ごとに開催、今回で31回目となる。今回は、「測ると見える未来の技術」がテーマ。あらゆる産業を支える基盤

技術として各産業界と密接な関係を持ちながら、さらに発展する計測・制御を見据えた内容となっている。従来の機器等の展示に加え、サービス・ソリューション情報を提供する。基調講演ではユビキタスコンピューティングの

第一人者である坂村健東京大学教授をはじめ、各分野のキーパーソンが最新情報を解説する。ほか「二カトルセミナー」や、同会の委員会活動から、注目の分野について最新情報を提供する「JEIMI MA委員会セミナー」、

「専門カンファレンス」が行われる。同会では期間中の入場者を6万名と見込んでいる。事前登録をすると、1000円の入場料が無料になる。登録は同会ウェブサイト(<http://www.wiemn.or.jp/>)で受け付けている。

【会場】東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場)西1・2ホール
【入場料】1000円(税込、事前登録の場合無料。(担当:福井)、電話03-3502-0601、電子メール:ukumi@iem.or.jp)
【会期】11月9日(水)～11月11日(金)、10時～17時
【お問い合わせ】(社)日本電気計測器工業会展示部

今週の主な記事

- ① 第2回計量制度検討小委開く
- ② 計測展2005TOKYO
- ③ 第1回計量標準部WG開催、JEIネット書類送検届
- ④ 2005全国の計量記念日行事(特集・とつきよりの計量)
- ⑤ 第一計器新製品、寄稿、養輪善蔵氏
- ⑥ 私の履歴書・齊藤勝夫(社説)
- ⑦ 東洋計器資料室完成、島津製作所・国連大学支援
- ⑧ 新製品ニュース、企業ニュース、業務機製作成ほか